

ひとりひとりが 自分にあつた 「働く」を実現する

北愛館では1人ひとりのはたらくに寄り添い、社会の一員として自覚できるように支援していくことを大切にしています。また、集う幅広い世代の皆さんと共に「人と人をつなぐ心と笑顔」を大切にしながら日常を一緒に歩んでいます。

椎茸班



パックセンター作業

手稲前田のビニールハウスで菌床椎茸の栽培を行っています。搬入した菌床の袋むきや収穫など栽培にかかる管理を行っています。また、パックセンターでは収穫後の椎茸の計量やラップかけなどのパック詰め作業に取り組んでいます。どの作業も利用者さんが得意を生かし丁寧に行えるよう、個人に合った方法や環境づくりに配慮をしています。パック詰めした椎茸は札幌市内のスーパーに配達したり、保育園や学校給食の食材としても納品しています。



ハウス内作業



委託作業班では多くの企業から、さまざまな種類の作業を請け負っています。ハンガー洗浄やおもちゃ梱包、贈答用の箱折りなどから得意な作業を見つけて、意欲を持って取り組めるよう支援しています。館内作業以外にも、ビルの清掃や公園清掃などの施設外作業も積極的に請け負い、利用者さんひとりひとりが力を発揮しています。

委託班

ミックスメタル班



企業と福祉のコラボレーション ▶SDGs活動に貢献!

ミックスメタル作業班は、株式会社鈴木商会の「EZO ECO LAND FACTORY」の倉庫内で非鉄金属(ミックスメタル)を仕分けする業務を請け負っています。

毎日続けられる施設外作業として、午前と午後5名の利用者さんが仕分け作業に携わっています。ミックスメタルの再生事業を通して資源循環を担う為、必要な知識や金属の特徴を学びながら、日々多くの利用者さんが仕分け作業に取り組んでいます。

地域・他機関とも連携しています



○地域の学校との連携

社会福祉士養成校からの実習生の受け入れを積極的に行っており、いま働いている職員の中にも実習生として北愛館に来て、入職した職員も多数います。また、そういった取り組みを継続した成果として、社会福祉士実習の指導者を養成する全国版の教科書の作成に障がい領域の実習プログラムのモデルとして携わることとなりました。

その他にも、介護福祉士・保育士の養成校からの実習生を受け入れており、将来の福祉の担い手を広く応援していきたいと考えています。



○地域の福祉施設との連携

社会福祉法人宏友会と合同で年に1回研修会を開いています。内容としては「当事者理解」をテーマに体験を通じた研修会や、各施設で実践している支援や介護の事例発表会を行っています。

また、社会福祉士養成校や介護福祉士養成校にも研修会の呼びかけをさせて頂き、学生にも参加して頂いています。この研修会を通して、障がい領域・高齢領域の職員それぞれが他領域について学びを深めるとともに、学生の方々は自身が現場に出た時のことを想像するきっかけになって頂ければと考えています。

北愛館では自力通所以外に送迎バスを各駅より運行しております。

- 地下鉄東西線「宮の沢駅」2番出口
- JRバス「稲積公園前」停留所
- 岡崎歯科医院前 駐車場が変更になる場合がございます。

日課表

平日	出勤	作業開始	休憩	昼食	作業開始	休憩	作業終了	退勤
土曜	AM 9:00 出勤	9:30 作業開始	10:30 休憩	PM 12:00 昼食	13:00 退勤	14:30	15:30	16:00

※各フロアで若干の違いがあります